

系統解剖学各論

【Regional Anatomy】

担当責任者 教授（第1解剖学） 本田 岳夫

ねらい

1. 医学の基礎として肉眼レベルでの人体の正常構造を理解する。
2. 精緻な観察力の涵養を図る。
3. 医学教育の成立する社会的基盤について理解する。

解剖学は人体の正常構造を学ぶ医学の基礎を作る学問である。ヒトの体の正常な構造を知らなければ、何が異常かを知ることは出来ない。また、肉眼レベルの観察にとどまらず、既に学んだ、分子生物学、細胞生物学、組織学、また、平行して学修している生理学、組織学の知識を活用しながら、絶えず機能を意識して実習に取り組むようにして欲しい。形の理解だけでなくその裏側にある機能の理解があって、初めて意味のある解剖学実習を行うことができるからである。

また、ご遺体を観察させていただく際には、人体の立体的構造を学修することに加え、倫理的、社会的な責任の重さを学ぶことが極めて重要である。医学生生の学修への貢献、医学の発展を願い、ご献体してくださった方々、ご遺族の思いを常に念頭におきながら精一杯解剖学を学ぶこと、解剖実習を行うことを心がけて欲しい。

学修目標

<人体解剖学>

1. 献体された故人とご遺族に対し感謝の気持ちを持ち、敬意を払って適切な態度で臨むことができる。(I-1, 2, 3, 4, 5)
2. 主要な器官を適切に剖出でき、各器官の構造と機能を説明できる。(II-1)
3. 主要な関節と靭帯の構成と機能を説明できる。(II-1)
4. 主要な骨格筋の形態、起始・停止、作用、支配神経、栄養動脈を説明できる。(II-1)
5. 主要な動・静脈の走行と分布域、吻合を説明できる。(II-1)
6. 胸管を経由するリンパの流れを説明できる。(II-1)
7. 脊髄神経と神経叢の構成、及び、支配筋とデルマトームを説明できる。(II-1)
8. 脳神経の走行、分布領域、機能を説明できる。(II-1)

<神経解剖学>

1. 中枢神経系と末梢神経系の構成を説明できる。(II-1)
2. 髄膜・脳室系の構造と脳脊髄液の産生と循環を説明できる。(II-1)
3. 脳の血管分布を説明できる。(II-1)
4. 脳幹の構造・機能を説明できる。(II-1)
5. 大脳と小脳の構造と機能を説明できる。(II-1)
6. 大脳基底核の線維連絡と機能を説明できる。(II-1)
7. 自律神経系の構造、機能、線維連絡を説明できる。(II-1)
8. 視床下部の構造と機能を内分泌及び自律神経系と関連付けて説明できる。(II-1)
9. 主な伝導路と機能を説明できる。(II-1)

事前事後学習の方法

予習: 講義についての予習は必要ないが、修得すべき項目が多いため、講義の開講時期に関係なく、指定教科書を通読しておくことが望ましい。この際、推薦書として記載されたアトラス等を併用し、立体的な構造をイメージしながら学修を進める。

系統解剖学実習までに、少なくとも2回は教科書を通読し、解剖学の知識と立体構造のイメージを十分に身に着けた状態にしておく。

アトラス: 解剖学アトラスは推薦したもの以外でも自分に合ったものを必ず購入し、学修時、実習時に用いること。

復習: 解剖学の知識は医学の基礎を作るものであるから復習はしっかりと行い、知識の定着を確実に行うようにする。

実習: 系統解剖学実習については、配布された人体解剖学・神経解剖学の実習書をしっかりと読み込み、予習を行っておくことが求められる。

実習時間が限られていること、理解度が全く異なることから、実習前の予習は必ず行うこと。

成績評価方法・基準

1. 実習のスケッチとレポート内容(20%)、小テスト(20%)、人体解剖学試験(30%)、神経解剖学試験(30%)の結果を基に、出席状況・受講・実習態度を加味し総合的に判定する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。
 - * 全てのスケッチ・レポートの提出、及び、全ての小テストの受験を人体解剖学・神経解剖学試験の受験資格とする。
 - * 人体解剖学試験、及び、神経解剖学試験をそれぞれ100点満点とした際に60点未満の場合再試験対象とする。

○教科書 (指定)

- ・伊藤隆原著、高野廣子改訂「解剖学講義」改訂3版、2012年(南山堂)

○アトラス (推薦)

- ・Anne M. Gilroy他著、坂井建雄 (監訳)「プロメテウス解剖学 コアアトラス」第4版、2022年(医学書院)
- ・Richard L. Drake他著、秋田恵一 (監訳)「グレイ解剖学アトラス」原著第3版、2021年(エルゼビア・ジャパン)
- ・大塚 愛二/佐藤 二美 (監訳)「エッセンツァ人体解剖学アトラス」2025年(南江堂)
- ・Frank H. Netter著、相磯貞和/今西宣晶訳「ネッター解剖学アトラス」原書第7版、2022年(南江堂)

○参考書 (推薦)

- ・Richard L. Drake他著、秋田恵一 (監訳)「グレイ解剖学」原著第5版、2025年(エルゼビア・ジャパン)
- ・松村譲児著「イラスト解剖学」第10版、2021年(中外医学社)(大学図書館に所蔵あり。電子ブックとしても利用可能。)
- ・坂井建雄著「標準解剖学」2017年(医学書院)
- ・河原克雅/坂井建雄(編集)「カラー図解 人体の正常構造と機能【全10巻縮刷版】」改訂第5版、2025年(日本医事新報社)

○事典

- ・Heinz Feneis著、山田英智 (監訳)「図解 解剖学事典」第3版、2013年(医学書院)

注意事項

1. 携帯電話、スマートフォン、カメラなどネットワークに接続可能な機器の解剖実習室への持ち込みは禁止する。
2. 解剖学講義・実習とは別に、令和8年12月18日(金)に予定している御霊慰霊式に参加する。
日程はあくまでも予定のため、確定した段階で改めて通知する。欠席は認めないので、留意すること。

講義: 2201講義室

<人体解剖学>

実習: 1B11解剖実習室

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.4.1	水	7	人体解剖学実習説明会	PR	01 02 02	01 01 03	01,02 01 01,02	全教員
4.6	月	5~8	解剖実習 1: くび・胸・腹部の体表観察と皮切り、 広頸筋と乳腺	PS	02	03 04 05 13	01 01 01 01	全教員
4.9	木	5~8	解剖実習 2: 胸腹部の皮静脈と皮神経、大胸筋と 外腹斜筋、頸神経叢の枝と胸鎖乳突筋	PS	02	03 04 05 13	01 01 01 01	全教員
4.13	月	5~8	解剖実習 3: 背中の皮切り、背中の浅層	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
4.15	水	5~8	解剖実習 4: くびのやや深層、胸部の深層と腋窩 (レポート1: 提出期限 R8.4.22)	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員

<人体解剖学>

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
4.16	木	5~8	解剖実習5: 鎖骨下動脈の枝、うでの皮切りと腕神経叢と上腕屈側 (レポート2: 提出期限 R8.4.23)	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
4.17	金	5~8	解剖実習6: 肩甲骨前面、前腕屈側の浅層、手掌の皮切りと手掌腱膜 (小テスト1)	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
4.20	月	5~8	解剖実習7: 上腕伸側と肩甲骨背面の筋、前腕伸側と手背、手掌の浅層	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
4.22	水	5~8	解剖実習8: 手の深層、肩・肘・手くびの関節、手と指の関節	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
4.23	木	5~8	解剖実習9: 下肢の皮静脈と皮神経、大腿前面の深層、下腿前面と足背 (小テスト2)	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
4.24	金	5~8	解剖実習10: 大殿筋、殿部の深層、大腿後面の深層 (レポート3: 提出期限 R8.5.1)	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
4.30	木	5~8	解剖実習11: 膝窩と下腿後面、足底、下腿の最深層、膝の関節、足の関節	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
5.1	金	5~8	解剖実習12: 胸壁、側腹筋、腹直筋鞘、横筋筋膜と腹膜 (小テスト3)	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
5.7	木	5~8	解剖実習13: 胸腔を開く、胸膜と心膜、肺 (レポート4: 提出期限 R8.5.14)	PS	02	03 05 06 07	01 01 01 01	全教員
5.8	金	5~8	解剖実習14: くびの根もとの深層、縦隔、心臓の外景 (レポート5: 提出期限 R8.5.15)	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
5.12	火	5~8	解剖実習15: 心臓の内景、縦隔の深部	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
5.14	木	5~8	解剖実習16: 臍、腹部内臓の自然位での観察	PS	02	03 05 06 08	01 01 01 01	全教員
5.15	金	5~8	解剖実習17: 腹部内臓に分布する血管と神経 (レポート6: 提出期限 R8.5.22)	PS	02	03 05 06 08	01 01 01 01	全教員
5.18	月	5~8	解剖実習18: 空腸・回腸と結腸、胃・肝臓・十二指腸・膵臓・脾臓 (小テスト4)	PS	02	03 05 06 08	01 01 01 01	全教員
5.21	木	5~8	解剖実習19: 腎臓と副腎、後胸壁と後腹壁、横隔膜と腰神経叢 (レポート7: 提出期限 R8.5.28)	PS	02	03 05 06 09	01 01 01 01	全教員
5.22	金	5~8	解剖実習20: 胸腰筋膜と固有背筋、後頭下の筋、脊髄	PS	02	03 05 06	01 01 01	全教員
5.25	月	5~8	解剖実習21: 膀胱とその周辺、外陰部と精巣、会陰、骨盤の切半	PS	02	03 06 10	01 01 01	全教員
5.28	木	5~8	解剖実習22: 骨盤内臓、骨盤の血管と神経、骨盤壁の筋と股関節 (レポート8: 提出期限 R8.6.4)	PS	02	03 05 06 10	01 01 01 01	全教員
5.29	金	5~8	解剖実習23: くびの深層、頭部の切り離し、咽頭	PS	02	03 05 06 07 14 16	01 01 01 01 01 01	全教員

<人体解剖学>

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
6.2	火	5~8	解剖実習24:顔の浅層、甲状腺と気管、喉頭 (小テスト5)	PS	02	03 06 07 16	01 01 01 01	全教員
6.4	木	5~8	解剖実習25:頭蓋の内面、頭の切半と口腔、 鼻腔と咽頭鼻部 (レポート9:提出期限 R8.6.11)	PS	02	03 05 06 07 16	01 01 01 01 01	全教員
6.5	金	5~8	解剖実習26:咀嚼筋、顎関節と側頭下窩、舌と口蓋 (レポート10:提出期限 R8.6.12)	PS	02	03 06 07 16	01 01 01 01	全教員
6.8	月	5~8	解剖実習27:副鼻腔と翼口蓋神経節、眼球を前から 見る、眼窩の内容、眼球など	PS	02	03 06 07 15 16	01 01 01 01 01	全教員
6.9	火	5~8	解剖実習28:外・中・内耳、翼突管、頸動脈管と 耳神経節、舌下神経管と頸静脈孔	PS	02	03 05 06 16	01 01 01 01	全教員
6.11	木	5~8	解剖実習29:総合復習	PS	02	03-16	01	全教員
6.16	火	5・6	解剖実習30:納棺	PR	01 02 02	01 01 03	01,02 01 01,02	全教員
7.8	水	3・4	人体解剖学試験					全教員

<神経解剖学>

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.9.3	木	5・6	神経解剖学総論	PS	02	03	01	本田 岳夫
9.3	木	7・8	脊髄	PS	02	03	01	本田 岳夫
9.7	月	5・6	脳幹	PS	02	03	01	安達 泰弘
9.7	月	7・8	小脳、間脳	PS	02	03	01	安達 泰弘
9.8	火	5・6	大脳の外形と皮質	PS	02	03	01	本田 岳夫
9.8	火	7・8	辺縁系、大脳基底核、大脳髄質	PS	02	03	01	本田 岳夫
9.10	木	5・6	髄膜、脳室、脳と脊髄の血管	PS	02	03	01	本田 岳夫
9.10	木	7・8	伝導路 (小テスト1)	PS	02	03	01	本田 岳夫
9.17	木	5・6	脊髄神経	PS	02	03	01	安達 泰弘
9.17	木	7・8	脳神経、自律神経系 (小テスト2)	PS	02	03	01	本田 岳夫
9.18	金	5・6	脳実習1:脳の概観、髄膜、脳の血管系 (レポート1:提出期限 R8.9.25)	PS	02	03	01	全教員
9.18	金	7・8	特別講義 (レポート:提出期限未定)					仲嶋 一範 (学外)
9.24	木	5・6	脳実習2:脳神経根系の同定 (レポート2:提出期限 R8.10.1)	PS	02	03	01	全教員
9.24	木	7・8	脳実習3:脳幹の外側、小脳と第4脳室 (小テスト3)(レポート3:提出期限 R8.10.1)	PS	02	03	01	全教員
9.25	金	5・6	脳実習4:延髄、橋、中脳と小脳の断面 (小テスト4)(レポート4:提出期限 R8.10.2)	PS	02	03	01	全教員
9.25	金	7・8	脳実習5:大脳の切半と第3脳室、大脳皮質、嗅脳	PS	02	03	01	全教員
10.1	木	5・6	脳実習6:大脳の連合線維、側脳室と大脳基底核 (小テスト5)(レポート5:提出期限 R8.10.8)	PS	02	03	01	全教員
10.1	木	7・8	脳実習7:間脳、大脳と間脳の断面 (レポート6:提出期限 R8.10.8)	PS	02	03	01	全教員
10.8	木	1・2	神経解剖学試験					全教員